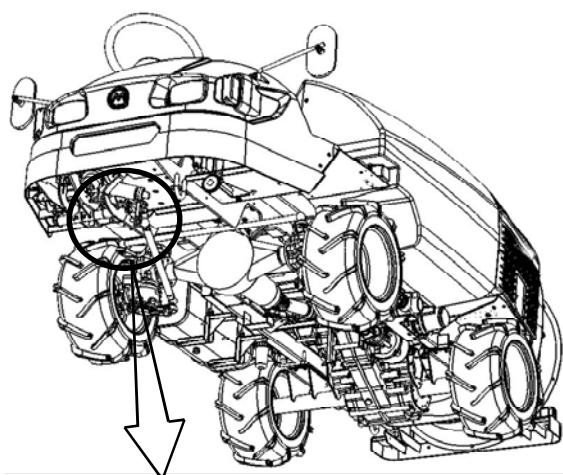
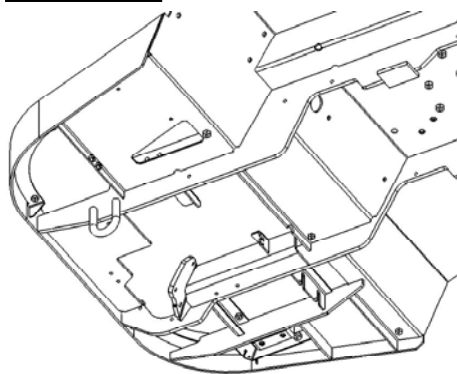


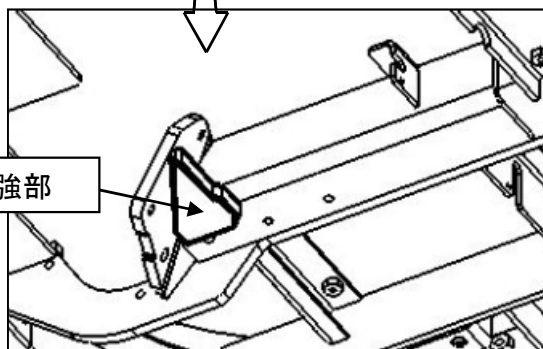
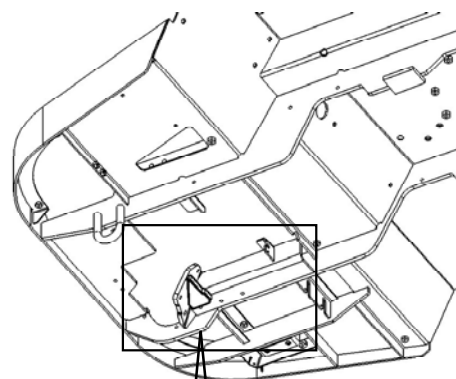
改善箇所説明図



改善前



改善後



補強部

基準不適合箇所

ステアリングギヤボックス取り付け部の強度が不足しているため、車体との溶接部に亀裂が生じる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂の進行により当該溶接部が破断し、最悪の場合、ステアリング操作ができなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ステアリングギヤボックス取り付け部を点検し、変形、亀裂がないものは補強部材を溶接する。変形、亀裂があるものは修正後補強部材を溶接する。
識別方法：対策実施後にステッカー（2608）をシャーシ前部の製造番号プレート近傍に貼る。